備えがあるから
憂いなし!!

おぼえとこっ!

防災に向けたマガジンスタイルペーパー

Magazine style paper Toward Disaster

Take Free!! ¥0

VOL. 01

2013 AUTUMN

防災のあるくらし

since 2013

INDEX

1. 未来の防災リーダーを育てる「環境防災科」―兵庫県立舞子高等学校
2. 老舗の技術力は、進化を続ける―櫻護謨㈱
3. 第34回九都県市合同防災訓練 東北を忘れない …
4. 防災現場で働く女性シリーズ

interview

全国の高校で唯一の「環境防災科」。地域の防災リーダーを育む。

あえて失敗もさせ、現場で役立つ力を育む

兵庫県立舞子高校「環境防災科」は、2002(平成14)年に開設された、防災を専門に学ぶ全国で唯一の学科だ。社会環境と自然環境から防災を考え、阪神・淡路大震災の教訓を語り継ぐことを目標に様々な授業を展開している。

「全科目の3分の1を専門科目にあてるほか、研究者や消防、自衛隊、一般の市民まで防災と関わる方々を外部講師として招く授業を行っています」と語るのは同校教諭で、環境防災科の開設準備から関わる諏訪清二先生だ。

神戸市消防学校への「体験入校」や、ネパール、中国四川省での「防災国際交流」といったユニークな教育に加え、ボランティアへの積極的な取り組みも大きな特徴だろう。

「現場では、生徒たちに『ボランティアを通して何かを学ぼうと思うな。与えられた仕事を愚直にこなせ』と繰り返し伝えていました」

あえて失敗もさせ、生徒自身に考えさせる。そのプロセスを通じて臨機応変の判断力や、問題解決力といった防災の現場で役立つ力が育まれるという。

諏訪 清二（すわ せいじ）

兵庫県立舞子高校環境防災科教諭。1960年生まれ。文部科学省「東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等に関する有識者会議」など防災教育関連の委員を務める。著書に『高校生、災害と向き合う―舞子高等学校環境防災科の10年』(岩波ジュニア新書)など。

▲環境防災科での活動①
東日本大震災では1週間ずつ被災地で泥かきのボランティアを行った。

卒業生には多くの消防士学んだ知識で地域に貢献

従来の防災教育は、災害から自分の身を守る「サバイバーとしての防災教育」が主だった。それが阪神淡路大震災をきっかけに被災地で困った人々を助ける「サポーターとしての防災教育」も必要になった。これに前述したような判断力や問題解決力を養うという「市民力を育む防災教育」を加えた3つの教育が、環境防災科の柱だ。

「卒業後、消防署員や研究者など専門家の道を目指す生徒は多い。しかし専門家でなくても、それぞれの職場や環境の中で〝防災のリーダー〟として活躍してくれる人材を育てる。それが環境防災科の役割だと考えています」

社会へ飛び立つ卒業生たちが、3年間に学んだ知識や技術を広めることで、地域の防災力を高めていく。未来の防災リーダーたちの活躍を、今後も大いに期待したい。

▲環境防災科での活動②
クラスの生徒が近隣の多聞東小学校に出向いて行う「防災出前授業」なども好評だ。

取材協力／兵庫県立舞子高等学校

防災現場で 働く女性シリーズ file.1 東京消防庁 世田谷消防署

第1回目の今回は、防災・消防・救急の現場で働く女性たち3名をご紹介します。

村枝 郁里さん

世田谷消防署 予防課査察係
消防副士長
平成23年入庁、平成24年より現職

Q1 お仕事内容は?

世田谷消防署管内の商業ビル、共同住宅等に対して立入検査により、消防設備の維持管理状態や非常口、避難経路の状態のチェックを行い、問題があれば改善のために指導をしていく部門が、予防課査察係です。災害発生防止や人命安全対策を推進し、都民の安心、安全の向上に努めています。

Q2 この職業を選んだきっかけは?

高校時代の部活動のコーチが消防署に勤務されている方だったため、身近に感じていた仕事でした。そして消防の中でも災害を未然に防ぐ「予防」という仕事があると知り、自分もその仕事をしたいと希望しました。

Q3 お仕事のやりがいは?

予防の仕事には各種の法令が関わっていて、その一つとしてスプリンクラー設備等、消防用設備は法令に基づいて事業所に設置してもらうことになります。設置を指導する際には、法令を盾にするのではなく、火災予防上の観点から必要性を事業所の関係者に説明していますが、理解してもらうことの難しさを痛感しています。しかし、理解していただいて消防用設備が設置され、事業所の防火安全対策が確保された時などは、この仕事をやっていてよかったと感じます。

Q4 今後の夢は?

わたしたちの仕事はあまり一般的には知られていない仕事です。しかし個々の施設やビルを検査・点検することで、事業所等に防火・防災の意識を伝え、安心・安全な東京にしていきたいと思っています。

荻野 由布子さん

世田谷消防署 三宿出張所
消防副士長 救急隊員
杏林大学保健学部にて救急救命士課程を修了後に入庁

Q1 お仕事内容は?

救急隊員として救急車に乗り、傷病者を迅速に処置して病院への搬送を任務としています。

Q2 この職業を選んだきっかけは?

親族に病気の者がいたことから、医療従事者になりたいと考えていたのですが、その中でも病気やケガの際、最も早く駆け付けることのできる救急隊員を選びました。

Q3 お仕事のやりがいは?

対応した方やご家族から「ありがとう」の言葉をいただいた時にやりがいを感じます。また、一度救急対応した方と偶然お会いすることがありましたが、対応した時とは違った元気な姿や笑顔を見ることができ嬉しかったです。

Q4 今後の夢は?

救急隊長を目指しています。傷病者の方に適切に対応するため、隊員に対して的確な指示が出せる知識、技術を保持し、隊員からは信頼され、傷病者の方には安心してもらえる救急隊長になりたいです。また、女性ならではの温かみも傷病者の方に感じてもらえるのではないかと思っています。

前山 由香さん

世田谷消防署 消防副士長
はしご車機関員
入庁後、大森消防署、丸の内消防署を経て、現職

Q1 お仕事内容は?

はしご車の機関員として、運転とはしごの操作を行っています。災害現場に出場する消防隊には、指揮隊、レスキュー隊、ポンプ隊などさまざまな役割がありますが、はしご車は高所における逃げ遅れ者の救助の他に、はしごの先端に取り付けたライトを照射して夜間における災害現場の安全性を確保するなどの役割も担っています。

Q2 この職業を選んだきっかけは?

親族に消防職員がいたため、世の中の人々のためにする仕事の尊さを小さい頃から感じ取っていました。高校時代には、その親族から一度に8名の人を収容できる特殊救急車(スーパーアンビュランス)を見せてもらい、このような大型車両の機関員になりたいと思いました。

Q3 お仕事のやりがいは?

タイムシフトによって、はしご車だけでなく救急隊員として従事することもあります。救急車内で分娩するようなケースもあり、後日赤ちゃんを抱っこしたお母さんが消防署までお礼に来てくださったことがありました。このように都民の方々からお礼や笑顔をいただくとわたしたちの仕事の意義を改めて感じます。

Q4 今後の夢は?

機関員のスペシャリストを目指しています。そのためには、車両のメンテナンスを含め知識・技術の習得や道路を中心とした地理に精通するなど、身に付けなければならないことは多岐にわたっています。

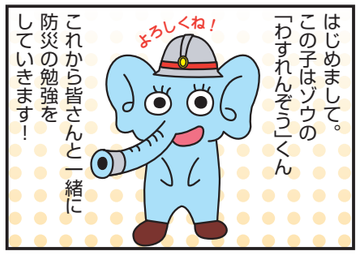
おぼえとこっ! Vol.01 2013年9月発行
編集・発行／TSP太陽株式会社
〒153-0043 東京都目黒区東山1-17-16
TEL：03-3719-3357 http://www.tsp-taiyo.co.jp/
協　力／兵庫県立舞子高等学校
櫻護謨株式会社
東京消防庁世田谷消防署
制　作／「おぼえとこっ!」編集委員会

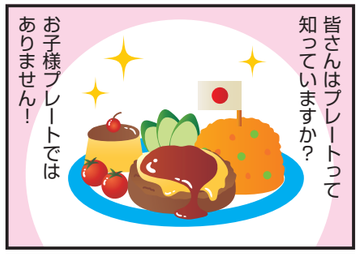
編集後記

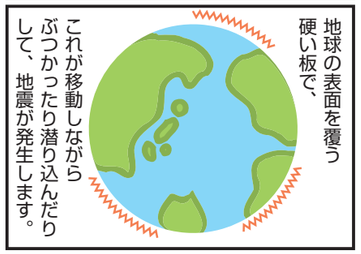
様々な防災現場で活躍する方々の生の声を通じて、防災意識の向上に役立つキッカケづくりの一助と願い本誌を創刊致しました。気軽に触れられる防災コミュニケーション空間を目指し、人と人との絆を繋げる様活動して参ります。
創刊にあたり、たくさんの方々に大変お世話になりました。心より、感謝申し上げます。

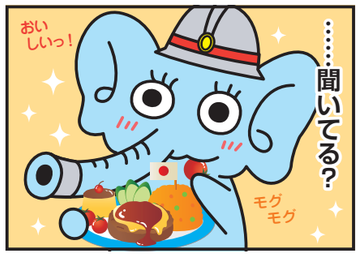
編集長／池田道雄

4コマ劇場
プレートって知ってる？









obopedia Vol.1

日本には4つのプレートが入り組んでいます。

世界で数十枚のプレートがあると言われていますが、日本は4つのプレートが入り組んだところにあるので、非常に地震が多いです。
皆さんは、4つのプレートを知っていますか？

陸のプレート
1. 北米プレート
2. ユーラシアプレート

海のプレート
3. 太平洋プレート
4. フィリピン海プレート

海のプレートが沈み込む時に、陸のプレートも地下に引っ張られます。
その引きずりに陸のプレートが耐えられなくなると、上へ跳ね上げられます。
こうした動きが起こると、大きな地震が起こり、津波が発生すると研究から分かってきました。

どうして地震が起こるのか？
日本がどうして地震が多いのか？ 少しはわかったかな。

よし！みんな「おぼえとこっ！」

TSP TAIYO EVENT Report

更なる広域連携の強化！第34回 九都県市合同防災訓練

地震による被害を最小限に食い止めるため、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市の九都県市は、各都県市で合同防災訓練を実施します。

今年の訓練では、都市型災害への対応とともに、東日本大震災における対策及び教訓を生かすものとし、広域的な応援活動を積極的に実施して、発災時の被害軽減に対する更なる充実と強化を図る訓練と位置付けています。

訓練では、首都直下地震を想定。発災対応型訓練で15以上にも及ぶ訓練を実施します。

▲ポスターイメージ

各都県市の訓練実施日

埼玉県	8/31㊏
千葉県	9/14㊏
東京都	11/23㊏
神奈川県	9/21㊏
横浜市	9/1㊐
川崎市	8/31㊏
千葉市	9/1㊐
さいたま市	9/1㊐
相模原市	9/1㊐

※時間と場所はホームページでご確認ください。

訓練は、いざという時の「判断力」を身につける大切なものです。

地域住民をはじめ、多くの方々にも積極的に参加していただき、防災意識の高揚と減災への備え向上にお役立てください。

詳しい実施場所や内容は、九都県市合同防災訓練ホームページまたは、掲載のQRコードからご確認ください。

ホームページには、「命を守る防災豆知識」と題した防災マニュアルも掲載してあります。ご活用ください。

携帯サイト版 九都県市合同防災訓練
www.9tokenshi-bousai.jp/i/kunren

3.11 東北を忘れない…
―東北エリアのコミュニティFMからのレポート―

がれきはなくなったけれど…。

仙台市沿岸部はがれき処理が進み市内中心部の産業も元に戻っていて、見た目には復興が順調に進んでいる印象があります。けれども仮設住まいの被災者にとっては終の棲家に移るのはまだまだ先で、沿岸部で営まれていた農業や漁業は一部が再開されたに止まっています。私たちラジオ3は放送を通して復興支援や災害弱者支援を続ける中で、津波で全世帯が被災したとある町内会とのお付き合いを続けています。現在は住むところがバラバラになっているその町内会の住民たちの絆を繋げるため新聞を発行・発送するプロジェクトのお手伝いをしています。「百年以上続いたこの土地を離れるのはつらいけど、この町内会の絆を切らさないで新しい生活に入ることができるよう頑張るしかないですよ」と、取材した時に町内会の方が話してくれました。この絆は小さな規模ですが、それが一番大切で出発点となる繋がりなのだなと思いました。そんな小さな輪を見逃さないで多くの人に伝えていくことが私達の役割だと思っています。（コミュニティFM放送局・㈱仙台シティエフエム「ラジオ3」佐藤研）

◀町内会での絆を繋げるために発行を続ける新聞

特集2
宇宙を目指した技術力がベース。消防用ホースの進化は、そのまま櫻護謨（さくらごむ）の歴史。

取材協力／櫻護謨株式会社

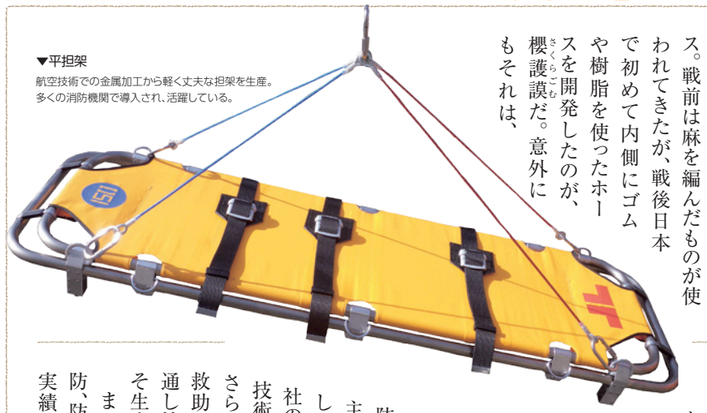
創業95周年。老舗の技術力は、進化を続ける。

江戸の火消しの時代から、消防装備は時代と共に進化を続けてきた。たとえば消防用ホース。戦前は麻を編んだものが使われてきたが、戦後日本で初めて内側にゴムや樹脂を使ったホースを開発したのが、櫻護謨（さくらごむ）だ。意外にもそれは、航空機部品で培った技術力を応用したものだったという。ここから消防用ホースは、一気に進化をしたと言っていいだろう。

また従来オスメスによってジョイントしていた消防ホースの継ぎ手を、どちらも同じ形状にし、アルミを使うことで軽量化に成功。特に大口径のホースでは作業効率に大きな差が出るこのオリジナル製品（製品名：消防用ツインスター）は、今や主流とも言える普及を果たしている。この製品もまた、同社の航空宇宙部門の金属加工技術を応用したものだという。

さらにより軽量なチタンによる救助用担架など、金属素材に精通し技術力のある老舗だからこそ生まれた製品は多い。

また海外の優れた製品を消防、防災の現場に提案してきた実績も数多い。水が充分に取れない立地、消防車が入れない場所での消火に使用されるインパルス消火システムは、背負ったボンベから水を広範囲に噴霧することで、効果的に熱を奪い消火するシステムとして赤バイに搭載。その機動力に注目が集まった製品だ。また兵庫で発生した大規模な電車事故をきっかけに、各政令指定都市すべてに導入が進んだシステムがある。それが大型ブロアー車だ。事故当時、駐車場に電車が入りこんだため、漏れたガソリンが揮発、充満しており工作機器が使用できず救助に時間がかかったという。その後注目されたのが、災害、事故現場で風を送り空気を放出する大型ブロアー車だった。トンネル火災など換気が難しい空間で、煙やガスによる被害者を出さないためにも、今やなくてはならない防災設備と言えるだろう。


▼平担架
航空技術での金属加工から軽く丈夫な担架を生産。多くの消防機関で導入され、活躍している。

▲TwinStar　150mm以上の大口径ホースをつなぐ継ぎ手。軽く迅速な脱着を可能した技術が活かされている。

今後の取り組みについて

日本では、東日本大震災をきっかけに一般の方々まで広く防災意識は高まっている。平成25年4月より施行された「東京都帰宅困難者対策条例」にもあるように、事業者もまた従業員の水・食料の備蓄や防災用品の確保に一斉に取り組んだ。防災部門においては、官公庁や自治体への製品提案がメインであった櫻護謨も、今後は民間に対する新しい防災設備、システムの提案の必要性を感じているという。

Company Profile

櫻護謨株式会社

大正7年5月創業　東証2部上場

事業内容：消防防災機器、航空宇宙機器、工業用品用高性能ゴム製品、金属部品製造。

FM76.2MHz
ラジオ3は仙台の街のラジオ
ラジオ3復興応援企画「がんばろう仙台・宮城」
● 放送時間：（火）～（金）14：00～14：45
生活関連情報や支援情報、イベント情報などを中心とした特別番組を放送しています。番組を通して復興に向けて元気を発信していきます。
皆様の身の回りの状況、生活関連情報なども お寄せください。
FM76.2 RADIO3 SENDAI JAPAN
株式会社仙台シティエフエム
ツイッターでも情報発信中！ @radio3_fm762
TEL ▶ 022-213-2323
FAX ▶ 022-213-1123
メール ▶ 762@radio3.jp

消防・救助・救急・消防団の活動をサポートする「ファイアー・レスキュー・イーエムエス」Signal
FIRE RESCUE EMS
for FIRE FIGHTERS, RESCUE SQUAD, EMERGENCY MEDICAL SERVICES, FIRE CORPS.
TEL. 0120-607-444
■受付時間／9:30～17:30　■休業日／土・日・祝日
FAX. 0120-238-119
■24時間受付
消防グッズのことなら── 株式会社 シグナルOS
〒733-0833 広島市西区商工センター2丁目2-25　E-mail:info@signalos.co.jp
オフィシャルホームページ
シグナルOS　検索
今すぐアクセス!!
消防アイテム 1000点以上の品揃え!!
http://www.signalos.co.jp
携帯専用
カタログ請求はこちら